



2016
No.115

冬号



提供 福岡市

HEAD LINE

- ▶ 年頭のご挨拶 1P
- ▶ ツーリズムEXPOジャパン2015に初出展 2P
- ▶ 国際会議開催件数6年連続全国2位 7P

年 頭 の ご 挨 拶



福岡観光コンベンションビューロー
会長 磯山 誠二

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、「ワールドカップラグビー2019」の開催都市に福岡が選ばれ、さらにはイングランド大会での日本チームの活躍に心躍る一年でございました。また、ビザの要件緩和や日本発着の国際航空路線の拡充、免税店の増加、円安などの要因が重なり、訪日外国人数は過去最高を更新し、政府が掲げた2020年までに年間2千万人の目標に一気に届きそうな勢いとなっております。国際会議などのMICEの誘致では、平成26年4月に当財団内に専門組織として設置しました「ミーティング・プレイス・フクオカ (MPF)」が、着実に成果を上げつつあり、その大きな成果として、2014年の国際会議の開催件数が、福岡市は6年連続全国2位となりました。この成果は、皆様方の日頃からのご支援とご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

さて、いよいよ本年6月には、「第99回ライオンズクラブ国際大会」が福岡で開催されます。この大会には国内外から約3万5千人の参加が見込まれており、これを機に、福岡に対する世界的な認知度が高まり、国際会議等の誘致にさらに弾みがつくことを期待しております。当財団におきましても、大会の円滑な運営に向けて関係機関と連携して準備を進めているところでございます。

「世界No.1のおもてなし都市・福岡」の実現のために、市民の皆さまや地元企業、福岡都市圏や九州内の関係団体等と連携し、観光やMICEの推進に努め、福岡市の国際競争力の強化と地域経済の活性化、人的交流の促進に邁進していく所存です。引き続き当財団へのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様方にとって実り多き年になりますよう心よりお祈り申し上げます。



福岡市長
高島 宗一郎

新年明けましておめでとうございます。

本年は、いよいよ第99回ライオンズクラブ国際大会が福岡市にて開催されます。本大会は、国内外から総計約3万5千人の参加が見込まれる、福岡市では過去最大のコンベンションです。この機会に、来福される皆様に福岡の魅力をアピールするとともに、地域のグローバル化・国際競争力の強化に努めてまいります。

さて、福岡市は昨年5月に年々増加の一途をたどっている大型クルーズ客船の入港に備え、博多港中央ふ頭クルーズセンターの正式供用を開始しました。従来3～4時間を要していた出入国審査時間の大幅短縮が図られるなど、観光客の受入はよりスムーズになっています。また、福岡観光コンベンションビューローのネットワークやノウハウを活かし、市民や大学、企業、福岡都市圏や九州内の団体・関係機関と連携して誘致活動を行ってきた結果、2014年の国際会議開催件数が、6年連続全国2位となりました。

本年も、この勢いをさらに加速させ、創業・ビジネス振興につなげてまいりたいと考えております。

また、産学官一体となったMICE誘致・受入体制の充実や、コンベンションゾーンの機能強化に取り組むことによりMICE先進都市を目指すとともに、観光客の皆様を温かくお迎えするおもてなしの心に溢れた「観光都市・福岡」の実現に向け、観光・集客の振興に取り組んでまいります。引き続き皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

本年が皆様にとって良き年でありますよう心からお祈り申し上げます。

平成27年度賛助会員交流会を開催しました！



11月16日、ソラリア西鉄ホテルにおいて、約250名の賛助会員様をお迎えし、交流会を開催しました。

講演会では、日本コンベンション協会相談役会長の船山龍二様に「観光立国とMICE」をテーマとして、日本の観光の歴史から、今後、福岡が取り組むべき課題など、豊富な知識と経験を交えてお話しいただき、参加者は熱心に聴き入っていました。

懇親会会場では、会員様相互の交流が活発に行われ、企業PRブースも賑わいを見せ、また「博多仁和加振興会」の皆さんによる博多の伝統芸能「博多にわか」やお楽しみ抽選会も盛り上がりを見せました。

今回、ご参加いただいた会員の皆様をはじめ、ご協賛及び企業PRブース出展をいただいた会員様に心からお礼を申し上げますとともに、今後とも引き続き、会員の皆様にとって魅力ある賛助会の運営に努めてまいります。

『ツーリズムEXPOジャパン2015』に初出展しました！



9月25日～27日の3日間、東京ビッグサイトで開催された世界最大級の旅の祭典『ツーリズムEXPOジャパン2015』に出展し、福岡商工会議所、西鉄グループ観光委員会、福岡観光プロモーション協議会の3団体で、「福岡チーム」として共同プロモーションを実施しました。観光ブースでは「元気なまち福岡」をテーマにプロモーション協議会会員各都市の観光スポット紹介のほか、久留米の日本酒・ワイン・巨峰、壱岐の焼酎といった特産品・土産品の試食や試飲を行い、福岡エリアの魅力をPRしました。

また国内商談会では、国内の旅行会社7社と商談を行い、福岡及び周辺都市との周遊ルートの紹介など、広域観光の提案を行いました。海外商談会では、海外のバイヤー16社と商談を行い、アジアのゲートウェイとしてのアクセスの良さ、豊かな自然、歴史的なまち並み、多彩な食文化、伝統的な祭りや芸能を中心に、福岡の強みをアピールしました。

今回の出展では来場者を惹き付けるブース運営や装飾の難しさを実感しましたが、一方で商談会にも参加し、国内の旅行会社のみならず海外の旅行会社との商談ができることはたいへん有意義でした。今後も引き続き広域連携による共同プロモーションに取り組み、テーマやストーリー性をもった魅力ある観光情報の発信を展開してまいります。

鹿児島市『おはら祭』で、福岡市の観光宣伝を行いました！

11月2日および3日、鹿児島市「第64回 おはら祭」に、福岡親善大使(2名)、踊り隊(12名)、福岡市・福岡商工会議所・当財団職員からなる総勢21名で参加し、観光宣伝を実施しました。

初日は、鹿児島市長表敬を行った後、おはら祭前夜祭の総踊りに参加しました。また、福岡親善大使は「まつり交流レセプション」に出席し、福岡市をPRするとともに、各都市の宣伝隊の皆様との交流を図りました。

翌日のおはら祭本番では福岡市の観光ブースを出展し、訪れた方に観光ガイドブックその他のパンフレット類を配布。また多くの来場者でにぎわう会場内のステージでは、福岡親善大使によるPRと踊り隊による踊り披露を行い、福岡市の魅力を強くアピールしました。

その後、宣伝隊はメイン会場で行われた総踊りに参加、親善大使の2名はパレードにも参加して、すべての行程を終了しました。



前夜祭総踊り参加



ステージPR



まつり交流レセプション参加

北陸・東海地区へ修学旅行宣伝隊を派遣

12月2日～4日の2泊3日の日程で、修学旅行誘致宣伝隊を派遣しました。

今回は、高校の修学旅行誘致を目的に、福岡観光プロモーション協議会会員8名および事務局2名のほか、博多座や福岡県を加えた合計12名で、4名ずつの3班に分かれて実施しました。

今回の派遣先として、北陸地区の金沢市・福井市、東海地区の名古屋市・岐阜市・静岡市・浜松市を訪問。これらの地区から九州への高校の修学旅行が増えている現状を踏まえて派遣したものです。

九州での訪問先としては、長崎市内での『平和学習』および自主研修と、ハウステンボスが主流で、博多駅・福岡空港から長崎までの往路または復路のどちらかで、太宰府天満宮・九州国立博物館に立ち寄るコースが多く、柳川の川下り、福岡市内での自主研修と宿泊も増えつつあることがわかりました。

昨今、沖縄便の小型化による座席数の減少および沖縄方面への旅行代金の高騰により、九州方面への旅行が増える傾向にあります。今回の訪問で、福岡でしか出来ない体験学習の掘り起こしやテーマ別学習等の充実を図り、福岡への修学旅行誘致に努めてまいります。



釜山・福岡アジアゲートウェイ共同観光説明会IN高雄を開催しました

釜山・福岡アジアゲートウェイ共同観光事業である「共同観光説明会」を11月19日台湾高雄市で現地旅行社、メディア64社72名を招待し、開催しました。

主催者の福岡市中園副市長、釜山広域市田(チョン)政務特補、来賓の高雄市政府観光局葉(ヨウ)副局長の挨拶で共同説明会を開始しました。

釜山・福岡両市のプレゼンテーションは映像を交えながら行い、現地旅行社、メディアへ両市を力強く印象づけ、また両市からのエンターテインメントとして福岡市からはアイドルグループ「HR」が公演、釜山市からはドローイング(即興絵画)が催され、大変好評でした。昨年の3月からエバー航空、10月からはチャイナエアラインと福岡・高雄間のダイレクト便が就航し、台湾からの訪日客は確実に増えています。今回の高雄での共同観光説明会をきっかけに、更なる福岡市および周辺都市への観光客増加が期待されます。

(参考)※2015年1月から10月までの台湾から福岡空港・博多港への入国者数：18万9千5百人(前年比34%増)

第31回日本静脈経腸栄養学会学術集会

開催日 2016年2月25日(木)～26日(金)

開催場所 福岡国際会議場、マリニメッセ福岡、福岡国際センター、福岡サンパレス

本学術集会は会員・非会員を含め参加者が約10,000名を超えます。今回は22年ぶりとなる福岡での開催です。発表演題は1,800題近くが予定されており、医師以外に、メディカルスタッフによる発表も非常に多いのが特徴です。NST、経腸栄養はもとより、サルコペニア、小児などの様々な観点から栄養の問題に取り組んでいます。

メインテーマには、「臨床栄養におけるリスクマネジメントー臨床栄養の質の向上による各種疾病のリスクマネジメントを目指してー」を掲げ、小児から高齢者のケアメソッドまで、より多くの領域における臨床栄養のリスクとマネジメントを学んで頂けるよう特別講演や教育講演、特別シンポジウム、メインテーマに関連した各種セッションを多数予定しています。これらのセッションを通じて活発な発表や議論を行っていただくことで、臨床研究および教育の啓発やレベルの向上、ならびに医学・医療の発展、ひいては、わが国の福祉向上に貢献する一助となるよう鋭意準備を致しております。皆様のご参加をお待ちしております。



第31回日本静脈経腸栄養学会学術集会

大会長 田中 芳明

久留米大学医学部外科学講座小児外科部門／
久留米大学医学部附属病院 医療安全管理部 部長・教授

The Seventh International Conference on Post-Quantum Cryptography(PQCrypto2016)

開催日 2016年2月24日(水)～26日(金)

開催場所 九州大学 西新プラザ

この度、福岡市早良区にあります西新プラザにて耐量子暗号に関する国際会議を開催する運びとなりました。近年、量子コンピュータの開発が進み、その完成の可能性も見えてきました。量子コンピュータが普及するとこれまで安全だった暗号が突如として安全でなくなり、電子商取引や通信を初めとした幅広い分野に影響を与えることが予想されています。そのため、事前に量子コンピュータに耐性を持つ暗号「耐量子暗号」を開発し、量子コンピュータの完成に備えることが必須となりました。本国際会議はこの「耐量子暗号」をテーマとしており、7度目である今回、日本で開催されます。

本会議の開催に先立ち、2月22日(月)、23日(火)の2日間、ウィンタースクールが開催され、6名の耐量子暗号の専門家による初心者向け講義が行われます。また、世界では耐量子暗号の標準化の動きも見られ、本会議でその活動報告も行われる予定です。国内外から多くの参加者が募り、活発な議論が展開されることを期待しています。耐量子暗号研究の発展を、福岡の地で盛り上げていければ幸いと考えております。



PQCrypto2016実行委員会

実行委員長 櫻井 幸一

九州先端科学技術研究所
情報セキュリティ研究室 室長
九州大学システム情報科学研究所 教授

第18回 全国陶磁器フェアin福岡2016 ～きっと見つかる、あなただけの逸品～

開催日 2016年3月17日(木)～21日(月・祝) 開催場所 マリニメッセ福岡

来たる3月17日(木)～3月21日(月・休)の5日間、マリニメッセ福岡にて、「全国陶磁器フェアin福岡2016」を開催いたします。毎年3月に開催している本イベントは、今年で18回目を迎えることができ、福岡の皆様に「春の風物詩」として親しんで頂いております。

九州の小石原、高取、有田、伊万里、唐津、波佐見、薩摩焼はもとより、九谷、笠間、美濃、瀬戸、萬古、信楽、備前、萩焼など、日本各地から200を超える窯元が一堂に集まります。近年は、北海道、沖縄の窯元にもご出展頂き、まさに「全国陶磁器フェア」の名に恥じないイベントとなりました。

古き良き伝統を今に受け継ぐ窯元はもちろん、伝統窯の良さを残しながらモダンを取り入れた若き窯元・作家が増えてまいりました。幅広い年齢層の皆様に、きっとお気に入りの逸品を見つけて頂けるはずです。

また、今年は併催イベント「大川伝統工芸の世界」を実施いたします。JR「七つ星」の装飾として脚光を浴びた組子細工など、大川伝統工芸の匠の技をご堪能ください。例年好評を頂いている「無料ろくろ体験」、「全国ご当地グルメフェア」などのお楽しみ企画も満載です。皆様、ぜひ足をお運びください！



全国陶磁器フェアIN福岡実行委員会

コンベンションカレンダー2016 1月~3月

※内容が変更になる場合があります

	開始	終了	大会・会議の名称	参加者 地 区	参加者 総 数	開催会場	事務局・問合せ先	☎
学 術 ・ 大 会	1月29日	1日31日	第39回日本眼科手術学会学術総会	全国	3,500	福岡国際会議場 福岡サンパレス 福岡国際センター	第39回日本眼科手術学会総会 運営事務局 (株式会社コンベンションリンケージ内)	03-3263-8688
	1月30日	1日30日	日本超音波医学会 超音波診断講習会(消化器)	全国	300	アクロス福岡	一般社団法人 日本超音波医学会	03-6380-3711
	1月31日	1日31日	第29回日本消化器内視鏡学会九州セミナー	九州	550	アクロス福岡	㈱JTBビジネスサポート九州ICS営業部内 第29回日本消化器内視鏡学会 九州セミナー運営事務局	092-751-3244
	2月3日	2日4日	水素先端世界フォーラム 2016	国際	600	九州大学伊都キャンパス 椎木講堂 他	水素先端世界フォーラム2016 運営事務局 水素材料先端科学 研究センター研究企画室	092-802-3928 (FAX)
	2月4日	2日5日	第43回九州障害者支援施設協議会研究大会	九州	400	ヒルトン福岡シーホーク	九州障害者支援施設協議会	0943-73-1793
	2月7日	2日7日	日本臨床歯周病学会第2回九州支部教育研修会	九州	100	レソラホール	中富研付歯科医院	092-841-2747
	2月19日	2日19日	Sci REX 国際シンポジウム 産学連携政策とイノベーション	国際	200	ヒルトン福岡シーホーク	九州大学 科学技術イノベーション 政策教育研究センター (CSTIPS)	092-802-6650
	2月19日	2日21日	Japan Endovascular Treatment Conference 2016 (JET2016)	国際	2,000	ヒルトン福岡シーホーク	一般社団法人 Japan Endovascular Treatment Conference(JET)	092-834-2815
	2月24日	2日26日	第7回ポスト量子暗号国際会議 (PQCrypto2016)	国際	125	九州大学西新プラザ	九州先端科学技術研究所	092-852-3454
	2月25日	2日26日	第31回日本静脈経腸栄養学会学術集会	全国	10,000	福岡国際会議場、マリンメッセ福岡、 福岡国際センター、 福岡サンパレス	㈱ジェフコーポレーション内 第31回日本静脈経腸栄養学会 学術集会運営事務局	03-3578-0303
	2月27日	2日28日	第9回九州山口薬学会 ファーマシューティカルケアシンポジウム	九州	500	九州大学医学部百年講堂	㈱JTBビジネスサポート九州ICS営業部内 第9回九州山口薬学会ファーマシュー ティカルケアシンポジウム運営事務局	092-751-3244
	2月29日	3日3日	DEIM2016	国際	600	ヒルトン福岡シーホーク	JTB西日本法人営業中央支店内 DEIM2016運営事務局	06-6252-2830
	3月5日	3日5日	第10回アジア太平洋 アクティブ・エイジング会議2016イン福岡	国際	300	福岡国際会議場	ACAP2016福岡大会実行委員会 (NPO法人アジア・エイジング・ ビジネスセンター内)	092-473-9965
	3月6日	3日6日	西部支部研究発表会 (公社)土木学会西部支部	九州 山口	600	九州産業大学	(公社)土木学会西部支部 事務局	092-717-6031
	3月15日	3日18日	2016年電子情報通信学会総大会	全国	5,000	九州大学 伊都キャンパス	(一社)電子情報通信学会大会課	03-3433-6691
	3月26日	3日27日	九州インプラント研究会30周年記念講演会	九州	500	福岡国際会議場	㈱JTBビジネスサポート九州ICS営業部内 九州インプラント研究会 30周年記念講演会運営事務局	092-751-3244
展 示 会 ・ 見 本 市	1月13日	1日17日	第37回 読売学生書展	九州	2,000	福岡市美術館	読売学生書展事務局	092-715-6091
	2月8日	2日9日	ビューティーワールド ジャパン 福岡	九州	7,000	福岡国際センター	メサゴメッセフランクフルト㈱	03-3262-8456
	3月17日	3日21日	全国陶磁器フェアin福岡2016	全国	50,000	マリンメッセ福岡	全国陶磁器フェアIN福岡 実行委員会	092-711-7605
ス ポ ー ツ	2月6日	2日7日	第36回九州カップ水泳競技大会	九州	1,300	総合西市民プール	福岡県水泳連盟	092-623-5367
	2月20日	2日21日	第24回全国障がい者ボウリング大会	全国	700	博多スターレーン	福岡市障がい者スポーツ協会	092-781-0561
	2月27日	2日27日	クロカン日本選手権 第30回福岡クロスカントリー大会	国内	4,000	海の中道海浜公園 特設コース	福岡クロカン運営本部 事務局	092-738-2180

第99回ライオンズクラブ国際大会(福岡大会)開催まであと半年となりました



視察団福岡空港到着時の様子

今年の6月24日から28日の5日間、福岡で開催される第99回ライオンズクラブ国際大会(国内外から約3万5千人の参加見込み)の本格的な準備にあたり、昨年11月中旬に、大会主催者であるライオンズクラブ国際協会のメンバーが、大会前の最終視察のために来福されました。

今回の視察においては、山田實紘国際会長以下総勢19名のメンバーが来福し、大会のメイン会場となる福岡 ヤフオク!ドーム、セミナーや展示会の会場となるマリンメッセ等のコンベンションゾーンの他、パレードコースを予定している明治通りや宿泊ホテル、福岡市近隣の観光施設などの現地視察を行うとともに、大会開催に向けた関係者協議を行いました。

現在、今回の視察時における協議の内容を踏まえ、ライオンズクラブ国際大会ホスト委員会や福岡市、旅行会社などと官民一体となり、開催に向けた準備を進めるとともに、福岡の魅力をPRするための環境整備に取り組んでいます。

第1回MICEサポートセミナー、 第2回九州大学コンベンションセミナーを開催しました。

10月28日に福岡市内でMICE*開催を検討されている方々を対象として「MICEサポートセミナー」を、また11月18日には九州大学関係者の方々を対象に「第2回九州大学コンベンションセミナー」を開催し、福岡市よりMICEに対する市の取り組みを、当財団よりMICE主催者へのサポートメニューを紹介しました。

「MICEサポートセミナー」では日本政府観光局(JNTO)の山崎理事にもご登壇いただき、最近のMICEの傾向や福岡のポテンシャルについてお話いただきました。募集100名のところ180名もの方々にご応募いただき、MICE事業に対する関心の高さと当財団のPR活動の重要性を改めて認識しました。

「九州大学コンベンションセミナー」は今年1月に第1回を開催した際、継続開催のご希望を多くいただき、今回は九州大学が主催、当財団が共催で、伊都キャンパス会場と病院キャンパス会場の2か所をテレビ会議システムで結ぶ画期的な取り組みを行いました。

九州大学の古川勝彦副理事より開会のご挨拶、(株)産学連携機構九州(九大TLO)前田真社長より「九州大学、九大TLOの役割」についてのご講演を頂いた後、九州大学でのコンベンションの実例として、小児外科学分野の田口智章教授より「4つの国際会議誘致例」、融合創造理工学部門の西田稔教授より「伊都キャンパスでの学会開催事例」についてお話いただき、参加者の方々も熱心に耳を傾けておられました。今回は両会場合わせて47名の方にご参加いただき、このセミナーを通じて九州大学との更なる連携を深め、コンベンション誘致を共同で推進するよい機会となりました。

*MICE: Meeting, Incentive tour, Convention / Conference, Exhibition / Eventの頭文字をとった造語



九州大学テレビ会議の様子

釜山観光公社とMICE協力推進に関するMOUを締結

11月12日、当財団と釜山観光公社は、MICE協力推進に関するMOU*を締結しました。

今回は、当財団がMOUを締結していた釜山観光コンベンションビューローが、他の2つの機関とともに新たに釜山観光公社を設立し新組織となったことに伴い、MOUを再締結したものです。

この締結による協力事業の第一弾として、双方の都市の魅力等を紹介する英語版資料を作成し、それぞれで出展・参加している海外でのMICE見本市や商談会などの場において、学会事務局やキーパーソンなどに配布することで、一度に両都市をPRする取り組みを始めることとしました。今後とも、両団体が協力・連携しながら、アフターコンベンションでの相互訪問や共同での誘致事業等を推進していきます。

*MOU: Memorandum Of Understandingの略。覚書。



国際会議開催件数 6年連続 全国2位！

平成27年9月29日、日本政府観光局（JNTO）が2014年の「日本の国際会議開催件数」を公表しました。それによると、2014年国際会議開催件数は、全国で2,590件、うち福岡市の件数は336件で、6年連続全国2位となりました。また、全国の増加件数（昨年比）163件の内、約半数の83件が福岡市の増加件数で、全国一の伸び率となりました。

福岡市は、2013年に観光庁よりグローバルMICE戦略都市に選定されており、これまで以上に観光庁やJNTOと連携し、国際会議の誘致を進めていきます。また、大学、各施設との連携を強化し、オール福岡で開催を推進します。

都市別国際会議開催状況

年	順位	1	2	3	4	5
2009年 (平成21年)	都市	東京	福岡	横浜	京都	名古屋
	件数	497	206	179	164	124
2010年 (平成22年)	都市	東京	福岡	横浜	京都	名古屋
	件数	491	216	174	155	122
2011年 (平成23年)	都市	東京	福岡	横浜	京都	名古屋
	件数	470	221	169	137	112
2012年 (平成24年)	都市	東京	福岡	京都	横浜	大阪
	件数	500	252	196	191	140
2013年 (平成25年)	都市	東京	福岡	横浜	京都	大阪
	件数	531	253	226	176	172
2014年 (平成26年)	都市	東京	福岡	京都	横浜	名古屋
	件数	543	336	202	200	163

※この件数や順位は毎年、FCVBが誘致に関わった会議、及び各施設やホテル・大学・官公庁などの関係機関から入手した情報を集約し、JNTOに申請のうえ認定された結果に基づく統計です。

国家戦略特区としての強み“道路を活用したストリートパーティー”の実施

＜川端商店街ストリートパーティー＞

昨年5月に国家戦略特区*の指定を受けて以来、当財団の提案で決定した公道を利用した初めてのストリートパーティーが、11月5日に川端商店街で行われました。産業医科大学放射線科の興梠征憲教授が大会長の第10回アジア・オセアニア神経放射線学会（参加者海外120名含む500名）のウェルカムパーティーとして企画提案し、実施の運びとなったものです。川端中央商店街、上川端商店街、櫛田神社のご協力をいただき、また特区認定により警備など道路占有等の手続きもスムーズに進みました。

ちndon屋が練り歩き、射的やヨーヨーすくいなどの縁日がならぶ商店街は、福岡の食やお酒を楽しむ参加者の笑顔で溢れました。興梠教授も「開始の10分前までどんなパーティーになるか心配だったが、本当に参加者のよい思い出に残るものになった」と大変喜ばれました。

＜エルガーラ・パサージュ広場＞

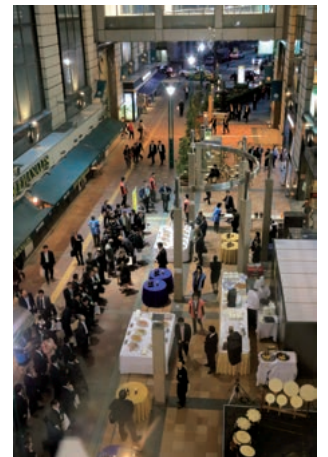
10月28日に開催したMICEサポートセミナーにて、ユニークなパーティー企画の一例として第2部の交流会をエルガーラ・パサージュ広場で行い、屋内とは異なる開放的な雰囲気、屋外パーティーをお楽しみいただきました。

今後も当財団では、関係各所と協力しながら、戦略特区の強みを生かした福岡ならではのおもてなしで、コンベンションの誘致を推進します。

*国家戦略特区とは、日本の経済活性化のために、地域限定で規制や制度を改革し、その効果を検証するために指定された特別な区域



川端商店街



エルガーラ・パサージュ広場

MICEプロモーションツールがそろいました！

MICEの主催者や関連事業者の方々にご活用いただけるプロモーションツールを制作しました。福岡市のアクセス、施設・ホテル、アクティビティ、観光などについて幅広く紹介したパンフレット、福岡および九州他都市の産業について紹介したパンフレット、プロモーションビデオ（日本語・英語）等をそろえていますので、MICE開催地の検討や福岡のPRにご活用ください。

※パンフレットをご利用の方は当財団へご連絡ください。
電子版パンフレット・ビデオはホームページより閲覧可能です。
<http://www.welcome-fukuoka.or.jp/convention/634.html>



海外メディアの取材を通じ福岡の魅力を発信！

当財団では海外メディアによる取材の受入について積極的に取り組んでいます。

10月は、ライオンズクラブ会員に向け配布される『LION』誌英語版の福岡特集ページの取材があり、今年6月に福岡市で開催される「ライオンズクラブ国際大会」で福岡を訪れる参加者に対し、福岡の魅力を紹介できるよう、多くのスポットを取材しました。

11月は、米国で1日約123万アクセスを誇るニュースサイト『Huffington Post USA』の取材先として、博多ライトアップウォークや大相撲九州場所など、福岡の秋・冬の風物詩の魅力を交えた取材を実施しました。（記事はこちら http://www.huffingtonpost.com/david-code/japans-hidden-gems-kyushu_b_8752844.html）。

そして、12月初旬のフランスのガストロノミー誌『BEEF!』と旅行誌『HORIZONS MONDE』の取材では、「ふく」と「のり」という福岡の食材を、生産の現場から加工、最終的な料理まで、ひとつの「流れ」で紹介する内容をコーディネートしました。

アジアでの「福岡」の知名度向上に加え、今後は欧米にも「福岡」の名前と魅力を積極的に発信してまいります。



LIONマガジンの取材：海外から訪れる多くの参加者に向けて数多くのスポットを紹介

フランス雑誌の取材：「ふく」と「のり」を生産～加工～料理までの流れで取材

福岡の冬を満喫！福岡・博多おもてなし観光ガイド「福ぶっく」冬号配布中

「福ぶっく」は季節の観光ガイドブックで、福岡市の観光情報や旬のおすすめ情報などを掲載した冊子です。

現在発行中の冬号では、国宝「金印」発掘の地として知られる福岡市東区の「志賀島」にスポットをあて、志賀島の歴史や、見どころのひとつ「志賀海神社」、また「金印」を常設展示している「福岡市博物館」などを紹介しています。グルメでは、世界的なブランド牡蠣として名を馳せている、今が旬の「唐泊恵比須かき」を特集し、そのブランドのこだわりに迫っています。

他にも、福岡の冬のおまつりやイベ

ント、まち歩きなどの福たびプログラムも掲載し、福岡の冬を思う存分楽しんでいただける内容となっています。

「福ぶっく」片手に、福岡の冬をお楽しみください。



福ぶっく冬号(2015年10月30日発行)
発行：福岡おもてなし委員会
(事務局：福岡観光コンベンションビューロー)
発行部数：7万5千部
主な設置場所：福岡市観光案内所、
西鉄電車主要駅、JR九州主要駅 等



詳しい福たびプログラムについては
ホームページをチェックしてください

福たび

検索

新賛助会員様紹介

新たにご入会いただきました。

(順不同・敬称略)

皆様のご入会を
お待ちしております

問合せ先

☎092(733)5050

(担当：南里)

会費

年間1口
2万円から

(株)シティキャリアサービス KTG事業部

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-5-37

☎092-433-0183

学校法人麻生塾 麻生外語観光&製菓専門学校

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-14-17

☎092-415-2293